

17. 測量器そくりょうき

■ 指定日

昭和54年12月4日

■ 種別

有形文化財 歴史資料

■ 年代

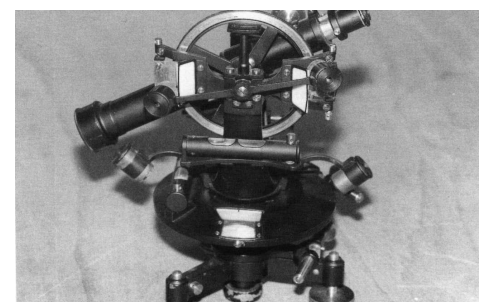
明治時代

■ 所在地

朝来市生野町小野 史跡生野銀山

■ 所有者

(株)シルバー生野



■ 内容

明治元年(1868)、政府はフランス人鉱山技師コワニエに生野鉱山を視察させた。以後20数名のフランス人技師を招へいして鉱山の機械化、近代化を進めた時期に生野鉱山で使用されたもの。

この測量器は、鉱山機械とともにドイツより輸入したもので、国内最古の近代測量器のひとつと推定される。